



まだ誰も知らない安心を、ともに。

Aioi Bangkok Insurance 社が「Insurance Asia Awards 2022」を受賞 ～タイ初の運転挙動反映型テレマティクス自動車保険「TOYOTA Care PHYD」が高評価～

2022年8月23日

MS&ADインシュアランスグループのあいおいニッセイ同和損害保険株式会社（代表取締役社長：新納 啓介）のタイ現地法人 Aioi Bangkok Insurance Public Company Limited（以下、ABI）は、今般、「Insurance Asia Awards 2022」（主催：Charlton media group）で、「Insurance Initiative of the Year - Thailand」と「Insurtech Initiative of the Year - Thailand」の2部門を受賞しましたので、お知らせします。

1. 背景

当社はテレマティクス技術^{※1}と保険を融合したインシュアテックに強みを持つ保険会社として、グローバルにテレマティクス自動車保険の販売を展開しています。

ABIは、Toyota Motor Thailand Co., Ltd. が展開するコネクティッドカー^{※2}に付帯する T-CONNECT サービスを更に魅力的なものとするため、タイ初の運転挙動反映型テレマティクス自動車保険「TOYOTA Care PHYD」^{※3}を開発しました。2020年6月の販売開始以来、多くのお客さまに支持を頂き、ご契約台数は13万台（2022年7月末）に到達しています。

今般、同保険のテレマティクス技術を活用した先進性、特にユニークな3つの特長である「Safe（安全）」、「Secure（安心）」、「Saving（お得）」が評価され、大手ビジネスメディアグループ Charlton media group が主催する「Insurance Asia Awards 2022」で、2部門の受賞に至りました。

※1 「テレコミュニケーション」と「インフォマティクス」を組み合わせた造語で、カーナビやGPS等の車載器と移動体通信システムを利用して、さまざまな情報やサービスを提供する仕組み

※2 当社が定める運転挙動データ等が取得できる車載通信機（Data Communication Module）を搭載する車両

※3 「PHYD」は「Pay How You Drive」の略称で、お客さまの運転挙動が保険料算出に反映する自動車保険のこと

2. 概要

(1) 「Insurance Asia Awards 2022」

大手ビジネスメディアグループ Charlton media group が2016年に開始した表彰制度です。アジア太平洋地域の保険会社や再保険会社、ブローカーにおいて、優れた商品・サービス・取り組みを表彰対象としています。



(2) 受賞部門

当社が今回受賞した「Insurance Initiative of the Year - Thailand」と「Insurtech Initiative of the Year - Thailand」は、保険分野とインシュアテック分野において、それぞれ革新性や保険業界へのインパクト、社会の変化に対応するダイナミズムの点で優れたプロジェクトに贈られる賞です。

※詳細は Insurance Asia Awards のHP をご参照ください

<https://insuranceasia.com/event/insurance-asia-awards/>

(3) 受賞コメント

PHYDの開発・推進にご支援いただいたみなさまに御礼申し上げます。
PHYDの開発当初は課題が多く、お客さまのニーズに合ったサービスを目指して、何度も調整・改善を繰り返して開発しました。
タイは、大都市での交通事故が多い点や、お客さまが価格に敏感な気質である点等が特徴として挙げられます。PHYDは、お客さまの運転挙動を翌年の保険料に反映するため安全運転をサポートでき、良好な運転のお客さまには継続契約の保険料を割引きます。
私たちは、「安全・安心なクルマ社会の実現」を目指して今後も発展し続けます。



ABI Senior Vice
President
Ravikan 氏

(ご参考)「TOYOTA Care PHYD」について

TOYOTA Care PHYD は運転毎のドライブレポートと毎月のマンスリーレポートで提供される安全運転スコアならびに運転アドバイスを通じた安全運転促進と、お客さまの安全運転スコアに応じて、継続契約の保険料を割引する商品です。

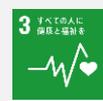
従来の自動車保険に比べて、事故を起こされる頻度が低いこと、および 2 年目以降も継続加入される割合が高いことが確認されており、事故削減およびお客さま満足度の向上につながっています。

3. 今後の展開

当社は、日本やタイで培った経験を活かし、アジアを始めとした各国・地域でのテレマティクス自動車保険の開発および展開を目指してまいります。また、当社のテレマティクス技術を交通事故発生後のサービスにも活用することで、お客さまに対する迅速なサポートを実現し、「安全・安心なクルマ社会の実現」への貢献を続けてまいります。

以上

当社は、社会との共通価値を創造し、目指す社会像である「レジリエントでサステナブルな社会」を実現するため、SDGs（持続可能な開発目標）を道しるべとし、地域の皆さまに貢献する活動を行ってまいります。



あいおいニッセイ同和損保は、「CSV×DXを通じて、お客さま・地域・社会の未来を支えつづける」ことを目指しています。最先端・独自の技術やデジタル・データの活用、特色あるパートナーとの協業により、お客さま・地域・社会が真に求める新たな価値を提供してまいります。また、国内外のあらゆる事業を通じて、お客さま・地域・社会とともに社会・地域課題の解決にグローバルに取り組みます。

